



ふれあい

第43号

やまかみニュース

■発行■

医療法人 久仁会

homepage <http://www.kyujinkai-mc.or.jp>
E-mail info@kyujinkai-mc.or.jp

鳴門山上病院

介護老人保健施設 嶋山荘 やまかみ 訪問看護ステーション

支援センター やまかみ

TEL687-1234 (代)

TEL687-1005(代)

TEL683-6265(代)

TEL683-6727(代)

〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29

以前、今後の高齢化社会における介護職の確保や養成についてフィリピンとインドネシアからの研修の実際について述べましたが、今回は高齢者介護の先進国であるヨーロッパの実情について述べてみます。EU 15カ国中で介護専門職の養成制度があるのはドイツ、オーストリアそしてルクセンブルグの3カ国であり、他の12カ国には専門教育制度はありません。その3カ国もそれぞれ実情が異なるようですがドイツとオーストリアに着いて述べてみます。

ドイツでは一九五〇年代に州単位で老人介護士の養成がスタートし、全州に広がりましたが、州間の差異が大きく、二〇〇三年連邦法として老人介護法で統一基準が作られました。また在宅介護は従来に利用されるようになりまし。育成教育は全國統一の基準で行い、質の担保が図られ、教育水準は看護師と同様のものとされています。介護士にのみ許される行為に関する定めはない、憲法の職業の自由と対立しないようになっています。また家族による介護も存在し、それが法律的に矛盾しないようになっています。その“老人介護士”は看護師とほぼ同等の養成システムで講義・実習そして筆記・口述、実技試験が行われています。

以前、今後の高齢化社会における介護職の確保や養成についてフィリピンとインドネシアからの研修の実際について述べましたが、今回は高齢者介護の先進国であるヨーロッパの実情について述べてみます。EU 15カ国中で介護専門職の養成制度があるのはドイツ、オーストリアそしてルクセンブルグの3カ国であり、他の12カ国には専門教育制度はありません。その3カ国もそれぞれ実情が異なるようですがドイツとオーストリアに着いて述べてみます。

オーストリアも一九九三年に介護手当支給制度が開始され、それに会わせて教育制度が出来ましたが、州によってばらつきがあり地域間移動や就労が阻害されました。そのため、二〇〇五年に社会介護職養成が法制化され、“ディプロム社会介護士”と“専門社会介護士”的制度が始まりました。しかしドイツとは介護職の位置づけがかなり異なり、社会介護士が自己責任で実施出来るのは、付き添い・世話・家事援助で基本介助（身体）は含まれていません。表にすると下記のようになります。看護職もディプロム看護師と看護補助士にわけられます。

比較検討

2国で家庭介護の考え方の相違により、ドイツでは、介護も無資格である家族が行うことを重要視し、介護士と看護師は互いに独立した専門職として位置づけ、介護士は家事援助のみではなく基礎介護も自己責任で実施できます。オーストリアでは病院外で行われる介護も病院と同様担任されるよう看護師と看護補助士の業務を行なうことを原則とし、介護士は養成教育を受けることにより看護補助士の業務を行えます。しかし介護士は

基礎介護を行うときには看護師の指示・監督を受けなければなりません。国によって制度は異なりますが、責任という点からも資格が必要なのは世界的な趨勢です。我が国においても資格取得はさらに求められると思います。

医療法人 久仁会 理事長 山上 久

《オーストリアにおける看護・介護》

| | 看護師 | 社会介護士(専門・ディプロム) | 看護補助士 |
|--------|-------|--|----------------------------|
| 医療行為 | 医師の指示 | 医師の指示 看護師から委ねられたもの 医師、看護師の監督下 看護補助士の業務も | 医師・看護師の 補助・監督下 |
| 基礎介護 | 自己責任 | 看護師の指示、監督下 | 看護師の指示・ 監督下で 一定の介護業務 |
| 家事援助相談 | 自己責任 | 自己責任 | |

～ヘリコバクター ピロリ菌について～

家庭の医学

鳴門山上病院 院長 國友一史

ヘリコバクター ピロリ菌（以下ピロリ菌）については、以前に一度とりあげましたが、ピロリ菌を発見した二人の医科学者に2005年のノーベル医学学生理学賞が贈呈されるなど、世界的な注目は続いています。ピロリ菌は人間の胃の粘膜内に住み、胃炎や胃・十二指腸潰瘍、ひいては胃癌の発生の原因になるという研究が発表されてきましたが、さらに最近の日本の研究で、ピロリ菌を薬で除菌すると、胃がん発生が3分の1になると報告がありました。この研究は国内51病院で早期胃がん患者505人の協力を得て行われました。早期胃癌を内視鏡で切除した後、半分の患者さんに除菌の薬を飲んでもらい、残りの半分は除菌せずに経過をみました。これらの患者さんは、胃癌発生のリスクが同じようにあるわけですが、除菌後の2次胃癌（治療したがん以外に発生する別の胃癌）発生の差について調べるのがこの研究の目的でした。その結果、3年間の経過観察中に2次胃癌ができたのは、除菌した群で9人、除菌しない群で24人でした。詳しく計算すると2次胃癌の発生リスクは、除菌しない場合を1とすると、除菌した場合は0.34となり、除菌したグループが明らかに低い結果でした。除菌による発癌抑制効果があまりにも明白だったため、除菌しなかったグループの患者さんにも研究終了後に除菌を行ったそうです。

最近の統計によると、日本人の胃癌新規患者は年約11万人、死亡は約5万人で、胃癌の8割以上はピロリ菌感染が原因と考えられています。ピロリ菌の感染率は若い世代は低いといわれていますが、50歳以上では7～8割と報告されています。日本ヘリコバクター学会もこれらの研究結果をもとに昨年、「基本的に全患者について除菌を勧める」という指針を発表しました。これらの対応で、日本人の胃癌の発生が減少することが期待できますが、まだいくつかの問題点が残っています。一つは、この治療の基本は3種類の抗生物質を1週間程度服用するだけですが、医療保険で適用できるのは胃・十二指腸潰瘍がある患者さんだけとなっていて、胃癌の予防目的では保険適用外とされ、薬代と検査代で1万数千～2万円ほどの実費がかかります。また、最初の治療で除菌ができる可能性は、約85%と言わっていて、不成功の場合は薬の種類をかえてやり直しとなりますが、100%除菌ができるわけではなく、一部の患者さんでは最終的に除菌できないこともあります。このような状況ですが、偶然にでも検査でピロリ菌陽性といわれている方は、除菌について考えてみても良いのではと思います。

運動器症候群（ロコモティブシンドローム）について

リハビリテーション

リハビリテーション部門 総括士長 直江 貢

ロコモティブシンドローム（以下“ロコモ”と略します）は、平成19年に日本整形外科学会が提唱し、『運動器の機能不全により、要介護リスクが高くなった状態』と定義されています。

運動器という言葉は、食べ物の消化に関わる消化器、呼吸に関わる呼吸器などと同様に、身体運動に関わる骨・関節・筋肉・神経などの総称です。

ロコモの提唱には、『人間は運動器に支えられて生きている。運動器の健康には医学的評価と対策が重要であるということを日々意識してほしい・・・』というメッセージが込められており、皆さんに運動器の重要性に気付いていただくための新しい概念です。

高齢に伴う変化は筋力低下のみに限らず、バランス能力の低下、軟骨がすり減ることによる膝や股関節の痛み、背骨の変形などによる腰の痛みや足のしびれなど、様々な症状を起こします。

このような運動器の病気になる前に、あるいは軽症のうちに気付いて予防することが肝要です。

では、ロコモにはどのような方があてはまるのか、一般の方がロコモか否かを簡単に自分でチェックできる『ロコモチェック』を紹介します。質問のうち1つでも該当するようならロコモの心配があるというチェック法です。

最後に、ロコモの心配がある方へ・・・

日本整形外科学会より“ロコモトレーニング”が紹介されておりますが、運動の方法は個人の体力や症状によって異なりますので、リハビリテーション部門にお問い合わせ下さい。

7つのロコモチェック（日本整形外科学会） ロコモチェックで思い当たることはありますか？

1. 片脚で靴下がはけない
2. 家の中ですまづいたり滑ったりする
3. 階段を上がるのに手すりが必要である
4. 横断歩道を青信号で渡りきれない
5. 15分くらい続けて歩けない
6. 2kgくらいの買い物をして持ち帰る事が困難である
7. 掃除機の使用や布団の上げ下ろしなど、やや重い家事が困難である

ボランティア

ゾンタクラブ



『傾城阿波の鳴門』の一場面

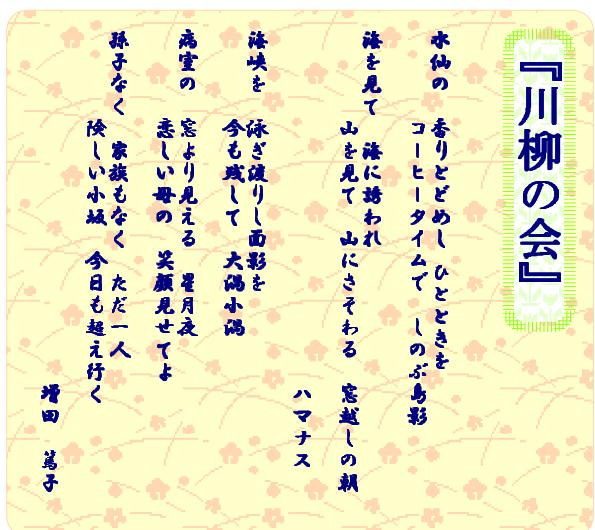


作業療法作品



いつも笑顔で毛糸を巻いてくれています。
これからも元気でいてくださいね。

「川柳の会」



寿 百歳 おめでとうございます

増家 春子様



平成22年1月22日、3東病棟デイルームにて増家春子様の百歳のお誕生会を開催いたしました。始めに主治医の山内先生より、お祝いの言葉をいただきました。

大勢の患者様や私達職員が見守る中、患者様代表の方々からもお祝いのメッセージや拍手を受け、増家様も大変喜ばれた事と思います。

増家様からも「ありがとうございます」と心から嬉しい、私達職員も大変うれしく思いました。増家様にとりましても、きっと心のどこかに今日のこの日が良い思い出として残っていると信じています。

これからもお元気にお過ごされ、お世話をさせていたただける様お祝い申し上げます。百歳おめでとうござい

ます。

3 東職員一同より



杉山 マスエ様



御家族様・鳴山荘職員一同より



平成22年3月1日に杉山マスエ様の百歳の祝賀会がありました。杉山マスエ様は、明治43年3月1日に5人兄弟の長女として、土佐泊にお生まれになりました。若い頃は編み物や裁縫が得意で、鰯釣り名人のご主人と結婚され、二男二女のお子様に恵まれ、ワカメの灰干しなどの仕事と育児の両立をされていました。

平成15年頃（93歳）まで、現役で働かれていて、御家族様も感心するほどの働き者だったそうです。事業引退後に鳴山荘のショートステイを利用時には阿波踊りの曲が流れるなど「ヤソトサーキットヤット…」と手足を上手に動かし、入所者さんの間を踊り歩いてくれていました。足腰が弱り、鳴山荘へ入所した現在は、風邪も引かず、お食事もしっかりと召し上がっています。今でも、阿波踊りの曲が流れると、自然に手が動き「踊る阿呆に・・・」と大きな歌声で入所者さんや私達職員を楽しませてくれています。

これからも明るく元気にお過ごしください。

『おこだでませんように』—子どもの心に気づいたとき— くすのきしげのり

十年あまり前に私が勤務していた小学校で、七夕集会がありました。全校児童が、いくつかのグループに分かれて七夕飾りをつくり、短冊にお願い事を書くのです。子どもたちのお願いは、「サッカー選手になれますように」「五十M泳げますように」といったものから、「ゲーム機がほしい」「自転車がほしい」といったクリスマスのプレゼントのお願いのようなものまでありました。

その中に、「おこだでませんように」と書かれた小さな短冊を見つけたとき、私は涙が出そうになりました。

この子の置かれたどんな情況がこんなせつないお願ひを書かせたのでしょうか。私は想像しました。一文字一文字力を込めて書かれた平仮名からすると、おそらく一年生の誰かが書いたものに違いありません。きっとこの子は、いつも怒られているのでしょう。この子が楽しいと思っていたことや、いいと思っていたことも、やりすぎてしまったりその場にそぐわなかったり、あるいは大人の都合に合わないからと、結果として怒られることになってしまうかもしれません。しかし、この子は、だれよりもよくわかっているのです。自分は怒られてばかりいるということを。そして思っているのです。自分が怒られなければ、そこには、きっとお母さんの笑顔があり、ほめてくれる先生や、仲間に入れてくれる友だちがいるのだと。そんな思いを抱えながら、それをお母さんや先生や友だちに言うのではなく、七夕様のお願いの短冊に、一文字一文字けんめいに書いた「おこだでませんように」。この子にとって、それは、まさに天に向けての祈りの言葉なのだと思います。

子どもたち一人一人に、その時々で搖れ動く心があります。そして、どの子の中にも、このお話の「ぼく」のような思いがあるのです。そのことを伝えたくてこのお話を書きました。



絵本を楽しむ会～ボランティア便り～

以前、毎週水曜日に鳴教大大学院生のボランティアのみなさんが、喫茶コーナーで患者様方とお話ししている事をご紹介いたしましたが、この度、楠先生の絵本の紹介をきっかけに、『絵本を楽しむ会』を設けて下さる事になりました。

梅の花が咲きこぼれて、春の気配が身近に感じられるようになった美しい昼下がり、3東の患者様方と一緒に絵本の世界を楽しむ機会を作って頂きました。その日はパンクーパーオリンピックの女子フィギュアスケートのショート・プログラムの試合の日で、まさに私達が病棟のフロアに訪問させて頂いた時間帯にちょうどテレビ中継されていたので、日本選手の大活躍に患者様方もわくわくされていらっしゃるような、そんな華やいだ空気の中で絵本を楽しむ会が始まりました。私達が用意した絵本は2冊で、題名は「あたたかい木」と「おこだでませんように」でした。「あたたかい木」は野心が強かった若い研修者が森の中のあたたかい木に出会う事によって彼の生き方そのものが見直されるという様なじっくりとしたお話でした。「おこだでませんように」いつもお母さんに叱られてばかりいた男の子が七夕の日に短冊に書いたお願い事は・・・(謳んでのお楽しみです)。大人が読んでもはっとさせられるようなお話しでした。患者様に本の感想を伺った時に「昔は隣の子でもお互い注意しあったり、という交流があつたけどなあ。今の時代は無いねえ。」と教えてください、私達もとても考えさせられました。即興で春を題材にした俳句や和歌をご披露くださった方もおり、ご教養の高さに私達も見習って、もっと頑張って勉強しなければならないと改めて奮起致しました。山上病院様で実習させて頂いて、いつも感じることは、ご高齢の方々の知識の広さと奥深さです。私達もお話しを通じて色々な事を教えて頂き、毎週訪問するのがとても楽しみです。これからもどうぞよろしくお願い致します。



鳴門教育大学大学院 倾聴ボランティア・ラボール会
門口 祐子



うわわ!! 葉しう~~~



老健施設鳴山荘では、1月・2月生まれの入所者さんの誕生会を2月18日に行いました。13名様お一人おに、スタッフからのメッセージを読み、メッセージ付きカレンダーとプレゼントをお渡しし、写真を撮りました。

盛り上がったのは、アツアツのラーメンを羽織の後ろへ入った人が、前の人に食べさせるという、二人羽織でした。

「熱そうやなあ」「美味しそうやなあ」「頑張れ」「しつかり食べて」など、思い思いの声援の中、もっとも大きな拍手と笑い声が起きました。中腰でも食べさせていた後ろのスタッフが「あ、腰が痛い」と羽織から出でた時でした。（その時の写真）入所者さんも職員も心から楽しんだ誕生会でした。

私達、老健では、入所者さんに笑顔が絶えないよう職員一同、ケアをさせていただいております。朝のラジオ体操から集団レクリエーション、集団体操を毎日行っていますので、一度5階へ遊びにいらしてください。お待ちしております。

HAPPY BIRTHDAY!



3月11・12日両日、
スティップでは一、二、
三月生まれの方の合
同誕生会を行いました。
歌あり踊りあり、
ゲームありと多彩な
プログラムで、利用
者様もスタッフも楽し
いひとときを過ご
せました。



ステップ合同誕生会



お花見の会

～鳴山荘～

平成22年4月1日に28名の入所者様と島田島スカイライン・明神公園・妙見山へとお花見ドライブに行ってきました。

施設を出たときには、雨も降り風も強く波がたつていて「大丈夫かな」とみんな心配していたのですが、明神公園に着いた時には雨も風もおさまり、まるで私たちを迎えてくれました。バスの中でも「子供の頃にこの川で泳いだ」とか「ここらはピュウデじや」「こんな建物は昔は無かった」など昔話に花が咲きとても楽しいひと時でした。

おにさんとも仲良くしてね♪



『マーヤすだち保育園』では、季節ごとに楽しい行事を行っています。毎回、先生が趣向を凝らした手作りの小物や衣装で、子ども達も大喜びです♪♪♪

保育所便り



おに退治 レンジャーだいま参上!!



この春、
『マーヤすだち
保育園』を卒業する二人
です。
まさに巣立ち
ですね。。



♪打りをつけまよ
りにくみんな可愛いおひな様
とお内裏様でしょ♪



学会発表

Hello



第12回 東海青年医会学会

H22.2.21(日)名古屋国際会議場

◎ケア提供上の外傷・骨折ゼロをめざして

2西病棟師長 川北香織

◎家庭血圧測定への理解を深める

外来主任 朝香美恵子

時本 理音くん
平成21年8月10日生まれ
お母さん (リハ)時本伸江さん

ママより一言♪
優しい子になってね♪♪



第1回 アジア慢性期医療学会

H22.3.13/14 国立京都国際会館

◎慢性期における廃用症候群予防

～短期集中リハ・アンケート

調査結果からの検討～

理学療法士 開野正嗣



『介護老人保健施設 いこいの家鳴山荘』が、介護相談・地域づくり連絡会主催の”介護相談員とともにサービスの質の向上に取り組む施設・事業所”表彰の「きらり賞」をいただきました。介護相談員とは、介護サービスの利用者から苦情や不満等を聞き、サービス提供者や行政との間に立って、問題解決に向けた手助けをする専門家です。鳴門市では介護専門員の派遣事業を平成12年の制度発足当初から行っており、鳴山荘もその最初から介護相談員の訪問を受け入れてきました。介護相談員は月2回、2名で訪問してくれ、11回あたり3時間くらいゆっくりと利用者様のお話を聞いてくれます。鳴山荘では介護相談員からの報告をその都度聞いてサービス改善に生かすとともに、年2回鳴門市の担当課との意見交換会の場でも話し合い、施設全体の質の向上につなげています。受賞を機に心新たに、施設サービスの質向上をはかり、「わたしも利用したい施設」を目指していきたいと思います。

いこいの家 鳴山荘 施設長 山上 敦子



今日の一品

菜の花とかまぼこの昆布茶あえ

作り方

4. 菜の花は根元の固い茎を除いてざく切りにする。塩少々を入れた熱湯で色よくゆでてざく切り上げて広げ、冷めたらよし。

3. 2. かまぼこの薄切りにする。

1. 茶を入れて混ぜ、皿を2〜3枚重ねて味がなじむまでおく。

混ぜ器に盛る。かまぼこを加えて

材料

| | |
|--------|---------|
| 菜の花 | (2〜3人分) |
| 刺身かまぼこ | 1束 |
| 昆布茶 | 1/2枚 |
| 塩 | 少々 |
| しょうゆ | 小1/2 |

絵本後記

患者様に心配されてしまう

木村健一

ボランティアコーナーで補先生の絵本を紹介させていただきました。校の生徒さん達と共に「ありました林崎小学校の先生です。子供だけではなく、大人の方に読んでいただきたい絵本ですね。心が温かくなつて、人に優しくなれる絵本です。」お

思っていますが、先日交通事故に遭つてしましました。車は大破、自分自身はははじめ各方面にご迷惑をおかけします。またいつか復活されることもありますので、それまでよろしくお願ひします。

院内行事予定

| | |
|----------|----------|
| 只今、開催中 | アトリエ・バク展 |
| 3月30日(土) | |
| 4月15日 | |
| 七夕まつり | |
| 7月中旬 | |